

「昨年の公園のお桜は見事な咲きっぷりでした、今年も期待したい」

第21号

発行日
令和2年2月10日

発行者
大井田地区振興会

広報 大井田

一年を振り返って

新たに、コミュニティセンター脇に市の防災無線と拡声器が設置されました、これからは避難指示や災害情報が放送されるご利用を検討したいと思います。又、昨年は、県の補助金でサルナシを植えました、今年は少しは実ると思います一人でも多くの人から参加して頂き、収穫したいと思つております。

サルナシの葉も栄養価の高いお茶にもなりますし、つるも工芸品に応用されます。多くの可能性のある植物ですので皆さんで大井田の産物として育てたいと思っています。ご協力お願い致します。

平成31年4月7日の囲いはずし、春の清掃、さくら祭りの準備に始まりました。郷公園の管理作業、途中、管理委員の皆さんからこんなに多くの作業が続くなでのでは、対応出来ませんというような意見が聞かれるほど、多くの作業がありました。前任の役員の皆様から、手取り足とりご指導頂き、よちよち歩きながらの作業が有りました。前年10月27日の冬囲い作業、池のたなかえ、泥掃除まで無事にたどりつき、一段落しました。思うに先人の御苦労を痛感しこれからも地域の皆様のご協力無くしては、公園の維持はかないません。改めて、今年度の役員の皆様方のご苦労に感謝申し上げ、今後ともより一層の地域の皆様のご支援をお願い申します。

大井田の郷公園歳時記

大井田の郷公園の主な事業

- | | |
|------------|----------------------------------|
| 4月7日 47名 | 囲い外し、春の掃除、雪洞設置 |
| 4月29日 6名 | 雪洞撤去 |
| 5月26日 43名 | 草刈り作業 |
| 6月30日 44名 | 草刈り作業 |
| 8月10日 41名 | 草刈り作業 |
| 9月29日 42名 | 草刈り作業 |
| 10月27日 41名 | 囲い設置、池清掃
懇親会 17名 |
| 12月7日 | 懇親会欠席者に粗品配布
(郷公園作業3回以上参加された方) |

大井田夏祭りと各地域のお祭り風景

8月3日恒例の夏祭りが開催されました。

昨年同様天候に恵まれ大勢の人達からご参加頂き、一部のカラオケ同好会の皆様方の熱演、又2部は地域ののど自慢さんの美しい声の披露と自慢ののどを披露出来ない方が、多く大変盛り上がりました。恒例の花火大会、抽選会と、夏の夜のひとときを十分ご堪能いただけたと想います。

大井田の他の地域の夏祭りも各地域の特色があり、素晴らしい物がありますのでこの誌面を借りスナップを紹介しますので令和2年度は、地域の皆様が多く夏祭りにご参加頂ければ幸甚と想います。



大井田 夏まつり



四日町新田 十二社祭り

四日町 十七夜祭り



五軒新田祭り

南新田町祭り

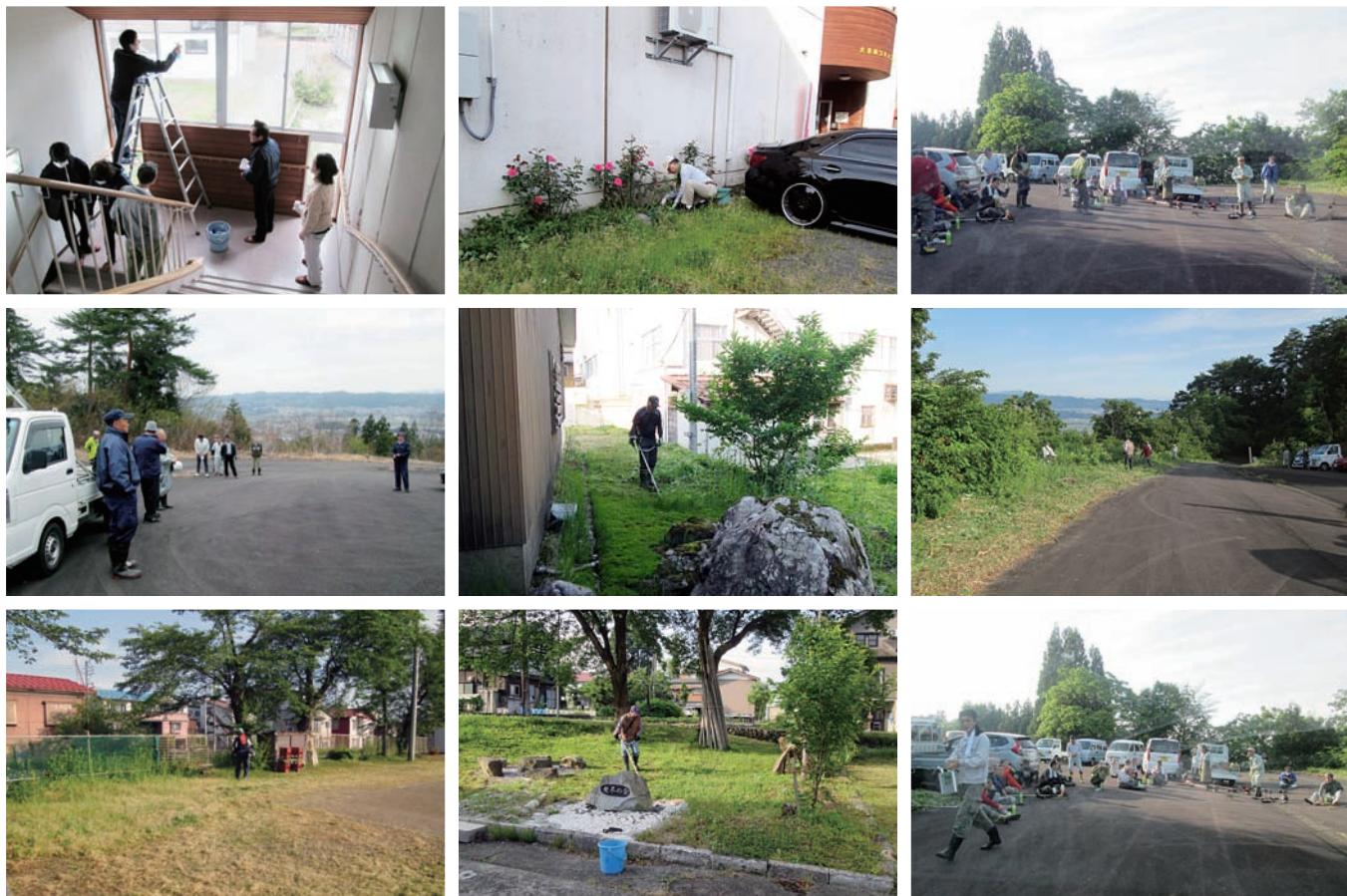


尾崎大祭り

各地域のお祭り



公園池清掃事業・コミュニティ清掃・權現堂草刈り



サルナシの果実

写真：魚沼山菜農園



県の補助事業による
サルナシの植栽風景

サルナシ事業



感謝の会 敬老会

大井田地区振興会主催



会場の様子



来賓の皆様

皆さんのがいたから今がある感謝！ 令和元年度敬老会

6月9日 於 割烹やまだ屋様



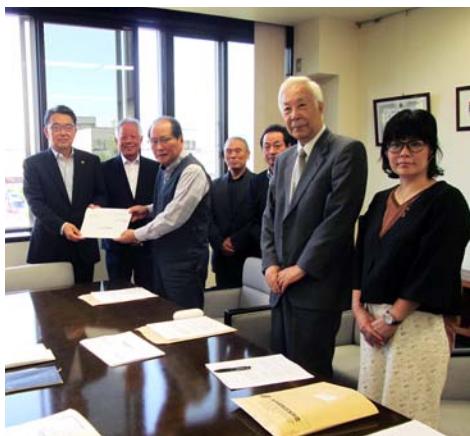
J A 大正琴の会様(大正琴演奏)



民謡保存会の皆様



新潟県十日町地域振興局 地域整備部訪問



十日町市訪問

8月末までに各町内の要望をまとめ令和元年、9月27日安保市議、大島市議のご参加を頂き、十日町市、新潟県十日町地域振興局、地域整備部への要望会を行いました。十日町市の返答は各地域の嘱託委員の皆様にご報告させて頂きました。

要望会

編集後記

広報 大井田 第21号

発行 大井田地区振興会
印刷 シーアイシー

平成から令和へ移行した一年もあつといた間に通りすぎました。令和2年の8月には、東京オリンピックが、開催されます。中里出身の服部勇馬選手のオリンピック内定など明るい話題もありますが、他競技でのオリンピック内定に向けての選手間の壮絶な戦いを見聞きすると、日々の生活のぬるさに愕然とされます。

一寸いい話の続きですが、2年前の秋口に、権現堂公園の眺望が悪くなつたと云うことで、地権者の承諾を得て、眺望に支障のある雑木の間伐、伐採を行いました。そのときの間伐材の一部に椎茸の菌を打ちつけて、コミュニティセンターの裏庭に育てる事にしました。

そのほど大木に今年の秋口、椎茸が初めて顔をのぞかせました。何とも云えない感動に喜ぶと共に、振興会活動の基本を教えられた気がします。

地域に何か種を蒔いて、それが芽吹いて成長するのを後押しする。令和元年には、サルナシの植栽事業を行いました。前途多難で心折れそうですが、椎茸が芽吹いたようにこの事業が芽吹き育つ事を信じて頑張りたいと思います。

私事ですが、凡人にもなれない、才能なしの自分が願うのは、大井田地域の安心・安全だけです。

厳しい冬、風邪にきをつけましょう。



平成から令和へ移行した一年もあつといた間に通りすぎました。令和2年の8月には、東京オリンピックが、開催されます。中里出身の服部勇馬選手のオリンピック内定など明るい話題もありますが、他競技でのオリンピック内定に向けての選手間の壮絶な戦いを見聞きすると、日々の生活のぬるさに愕然とされます。

一寸いい話の続きですが、2年前の秋口に、権現堂公園の眺望が悪くなつたと云うことで、地権者の承諾を得て、眺望に支障のある雑木の間伐、伐採を行いました。そのときの間伐材の一部に椎茸の菌を打ちつけて、コミュニティセンターの裏庭に育てる事にしました。

そのほど大木に今年の秋口、椎茸が初めて顔をのぞかせました。何とも云えない感動に喜ぶと共に、振興会活動の基本を教えられた気がします。

地域に何か種を蒔いて、それが芽吹いて成長するのを後押しする。令和元年には、サルナシの植栽事業を行いました。前途多難で心折れそうですが、椎茸が芽吹いたようにこの事業が芽吹き育つ事を信じて頑張りたいと思います。

私事ですが、凡人にもなれない、才能なしの自分が願うのは、大井田地域の安心・安全だけです。

厳しい冬、風邪にきをつけましょう。